

## 【政治】

### **13 日：大連市派遣部門駐在機構に対する監督工作動員アレンジ会議開催**

13 日、大連市党委において全市派遣部門駐在機構に対する監督工作動員アレンジ会議が開催され、譚作鈞大連市党委書記が講話を行い、派遣部門・駐在機構の監督は党内監督の重要な形式であり、第 18 期三中全会の紀律検査体制改革に関する重要な内容である旨述べた。

（14 日付新商報 A05 面）

### **14 日：肖盛峰市長、全国文明都市建設工作の検査指導**

14 日、肖盛峰大連市長は全国文明都市建設工作の検査指導を行った際に、各工作任务を全面的に実行し、心を合わせ・協力してより良い生活を創造し、共に手を携えて文明的な都市を建設するよう求めた。

（15 日付大連日報 01 面）

### **14 日：譚作鈞書記、国家海洋監督査察組（第一組）の石青峰組長と会見**

14 日、譚作鈞大連市党委書記は国家海洋監督査察組（第一組）の石青峰組長一行と会見した。今般、同組は大連において海洋監督査察を行う。

（15 日付大連日報 02 面）

### **15 日：日本の青森県（市）代表団、大連訪問**

15 日、日本の青森県（市）代表団（団長は青山祐治青森県副知事、副団長は小野寺晃彦青森市長）が大連を訪問。第 9 回交流委員会工作会議を開催、第 9 回大連日本商品展覧会に参加、大連市水産企業と市政設備を視察した。肖盛峰大連市長は一行と会見した。（2004 年には「大連市・青森県友好経済交流委員会」及び「大連・青森市経済文化交流委員会」が成立している。）

（16 日付大連日報 01 面）

### **16 日：大連市、全市指導幹部中央八項規定精神実行警告教育大会開催**

16 日、大連市は全市指導幹部中央八項規定精神実行警告教育大会を開催した。会議では、郝宏軍大連市紀律検査委員会書記が今年大連市において調査処置した党员・指導幹部の中央八項規定精神違反の典型問題について報告した。会議では譚作鈞大連市党委書記が講話を行った（肖盛峰大連市長が主宰）。

（18 日付大連日報 01 面）

### **17 日：肖盛峰市長、中央統戦部の巴特爾副部長と会見**

17 日肖盛峰大連市長は中国共産党中央委員会統一戦線工作部の巴特爾副部長（国家民族事務委員会主任）と会見を行い、大連市の民族工作及び民族学院の発展状況などについて紹介した。また市長は 19 日、中国科学院の丁仲礼副院長（中国科学院大学校長）と会見を行い、中国科学院大学エネルギー学院の建設などについて交流を深めた。

（20 日付大連日報 02 面）

## **18日：大連市政府党組織（拡大）会議開催（中央八項規定関連等）**

18日、肖盛峰大連市長主宰により市政府党組織（拡大）会議が開催され、全市指導幹部中央八項規定精神実行警告教育大会の精神が伝達・学習され、その実行のための意見が検討されたほか、市政府党組織の「『講話の学習・上海を目標にする・思想解放・真を掴み実を行う』大学習・大討論活動展開に関する実施方案」が審議採択された。

（19日付新商報 A06 面）

## **大連市紀律検査委員会、3件の公的機関規律違反例を報告**

大連市紀律検査委員会は国慶節、中秋節を迎えるにあたり中央八項規定精神を貫徹し、反「四风」（形式主義、官僚主義、享楽主義、贅沢主義）運動の徹底や党の作風建設強化のため、近ごろ大連市紀律検査監察機関が調査・処理した同精神に反する3件の公的機関規律違反例を報告した。同規律違反の内容は、沙河口区人大常務委員会の戴濱副主任の収賄問題、大連国際テニスセンターの補助金・手当不正支給問題及び甘井子区委員組織部の公金私的使用問題。

（19日付大連日報 03 面）

## **【経済】**

### **2017年（第9回）大連日本商品展覧会、15日開幕**

2017年（第9回）大連日本商品展覧会が大連世界博覧広場にて15日から3日間開催される。出展予定企業数は220社にのぼり、空手や茶道など日本の伝統文化の演目も用意されている。在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所の丸山所長は同展覧会を通じて、双方の経済貿易関係の促進だけでなく、伝統文化の演目などを通じ、より多くの人に日本文化について理解してもらい、日中間の文化、経済、青少年交流などの促進を援助していきたい旨述べた。

（14日付大連晩報 A7 面）

### **15日：2017年（第9回）大連日本商品展覧会が開幕**

15日、2017年（第9回）大連日本商品展覧会が大連世界博覧広場にて開幕した。また、同時に第8回大連－日本地方銀行合同ビジネス商談会も開かれた。同開幕式には各地方銀行の役員らが出席した。これまで話題になってきた中国人の「爆買い」の対象はウォシュレットトイレや炊飯器など電化製品から医療や体験型サービスへと移行している。

（16日付半島晨报 A04 面）

### **16日：大連日本商品展覧会、東北企業家ら経験を学び商談**

開幕2日目を迎えた2017年（第9回）大連日本商品展覧会では医療電子機械、生物科学技術、工業産品、化粧品、工芸品、建築設計、食品、日用品や投資コンサルティングなど幅広い分野の商品の商談が行われ賑わいを見せている。また、同展覧会では日本商品が購入できるだけでなく、東北地方の企業家らが経験を学び商談する場であることも魅力の一つである。

（17日付大連晩報 A02 面）

### **18日：大連市政府、第15期第78回常務会議開催**

18日、大連市政府は、第15期第78回常務会議を開催し、重点産業分野科学技術イノベーション等推進工作を検討・指示した。肖盛峰大連市長が会議を主宰し講話を行った。

（19日付新商報 A06 面）

## **19日：肖盛峰市長、安全生産工作を検査**

19日、肖盛峰大連市長は安全監督・消防・都市建設等の部門の責任者とともに安全生産工作を検査した際、企業の主体责任を強化し検査監督を更に強力に行い、第19回党大会を安定した安全生産の環境の下で開催し成功させようと述べた。

(20日付大連日報01面)

## **19日：大連市と印ソフト及びサービス業界協会、協力枠組み取決め締結**

19日、大連市とインドのソフト及びサービス業界協会（インドにおけるITとソフト業界で最も影響力のある組織。メンバーとなっている組織・企業はインド内外で2500余り。）は協力枠組み取決めの署名式を行った。肖盛峰大連市長とインドの商務部連合秘書が署名式に参加すると共に会談を行った。

(20日付大連日報01面)

## **【社会・文化】**

### **8月の大連市大気レベル、「青空」日数は29日を達成**

大連市環境観測センターによると、8月の大連市の大気レベルが「優」であった日数は13日、「良」であった日数は16日、「汚染日」と判定された日数は2日で、全体の93.5%で汚染レベルが基準値を下回ったことがわかった。汚染日レベルが基準値以下となった日数の割合は昨年同期比で6.4ポイント上昇した。

(15日付半島晨报A05面)

### **13日：日中介護実習計画委員会主催の第1期育成授業が開催**

13日、日本企業関係者等により構成される日中介護実習計画委員会が中国投資発展促進会の協力の下、大連にて第1期育成授業を開催した。同授業では日本が超高齢化社会により40万人の介護士不足に直面していることを背景に、大連にて外国人介護士の斡旋を行うことを目的とし、介護の考え方や実践技能などを紹介した。正式に雇用されれば平均月収は日本人介護士と同じ18万円から22万円になると言われている。

(15日付新商報A05面)

### **19日：大連市、「全国社会治安総合管理優秀市」の称号を獲得**

19日、北京で開催された全国社会治安総合管理表彰大会にて、大連市は2013年から2016年までの「全国社会治安総合管理優秀市」の称号を獲得した。同大会には譚作鈞大連市党委書記らが出席した。

(20日付大連日報01面)

(注) 9月14日～9月20日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。